



Web2.0部会

2008年度~2009年度活動予定のご紹介

2008年6月3日

XMLコンソーシアムWeb2.0部会

文責: 野村直之(メタデータ)



Web2.0**部会の活動成果** (2007年度)



扱ったテーマ:

- 社内SNSの評価
- Popfly, Silverlight, Project Zero等のマッシュアップ開発環境
- Sun×リクルート第3回マッシュアップコンテストへの参加。3チームが受賞
- c2talk, OnSheet他、マッシュアップ可能な専用クライアントの開発 会社による紹介
- Ajax等Web2.0的サービスの開発手法、プログラミング環境テスト・ツール
- Ruby on Rails, Pythonに代表される軽量言語
- Web2.0時代のSOA2.0 ~ REST準拠のサービスとSOAP/WSDLの 使い分け、併用の検討
- Web2.0のビジネスモデル

代表的成果物

- ・「エンタープライズ・システムのためのWeb 2.0」提言書 全5章16節 公開場所: XMLコンソーシアムサイト、インプレス・サイト、翔泳社EnterpriseZine
- ・(進行中)3部会合同による文書管理2.0プロジェクト

ML Consortium



2007年度の活動形態・経緯:



- ・部会内活動については公開議事録を参照
- ・下記の公開セミナーでWeb 2.0関連のテーマで次を講演:

2007.5: **第6回XMLコンソーシアムWeek**

- 「Ajaxの開発環境」
- 「LL(軽量言語)によるアジャイル・エンタープライズ開発」
- 「Feed2.0 on Web2.0」
- 「第2回マッシュアップ・アワードのご報告と今後の方向性」
- 「WebAPI, マッシュアップ・アプリの調べ方2007上期」
- 「エンタープライズ2.0におけるRESTとSOAPの使いこなしについて」
- 「エンタープライズのプラットフォームとして台頭するSaaSとWeb2.0のビジネス モデル」

2007.12:XML Day

- 「マッシュアップの舞台裏 ~ 作ってみてはじめてわかったこと」
- 「続々と誕生するマッシュアップの開発環境と各種支援サービス」
- 「ソーシャル系最前線 (NTT Data Nexti活用体験報告)」
- パネル討論「APIとWebアプリは同じ市場の夢を見るか?」



Web2.0部会2008年度活動要綱



活動目的·背景:

- Enterprise2.0が常識化し、実用性に富む多種多数のマッシ ュアップが出現しつつある状況で、引き続きWebAPI活用の プラットフォーム比較やアーキテクチャの議論、新タイプの アプリケーションのイメージを描き、発信。
- 他コンソーシアムとの交流や、W3C WebAPI標準WGの成 果の評価、取り込み、ユーザ企業からフィードバック。
- RESTfulへの対応が期待される次世代ブラウザは、 WebSlices (IE8)などScraping、mashup的な機能を搭載 Web2.0に慣れ親しんだユーザにアピールする「ソーシャル ・ブラウザ」の要素も取り入れつつある。
- ビジネスモデル、利活用の方面では、c2talk.netに続く、デ ータ集約の有料サービス(DaaS, PaaS, SaaS)の事例が要注目。

Web2.0部会2008



活動内容: (a) エンタープライズ向けWeb2.0の利活用、設計哲学、デザインパターン の調査

(b) Ajax, マッシュアップ、REST型Webサービス等、Web2.0の各技術要素

の研究、試作・評価 (c) マッシュアップ・ポータル、SaaS活用、社内Blog/SNS運用など、ユーザ

参加型コンテンツ収集・連携のモデル、アプリの検討 (d) データ集約の有料サービス(SaaS)、XBRL活用、HR-XML活用、RSSマー ケティング、ロングテール等、ビジネス面の検討、予測 (e)メタデータ活用、SemanticWebによる自動に関する研究

重点施策 (1) 開発者向けにとって有用な最新技術、部品、サービス製品動向の デ

モ入りの内部講演 (2)「入りやすさ」「関連WG, 部会, 企業, 学会・研究会、マスコミ等との連携

のしやすさ」を重視し、年度途中でも常時参加を受け付け。 (3) 多種のサービスを自ら試用し体験をメンバーと共有する文化の醸成

(4) その発展として関連研究を横断したWeb2.0的コミュニティの運用 (5) IT系マスメディア、イベントと連携した双方向知識貢献、知識更新

Web2.0部会2008



活動方法・報告・成果物

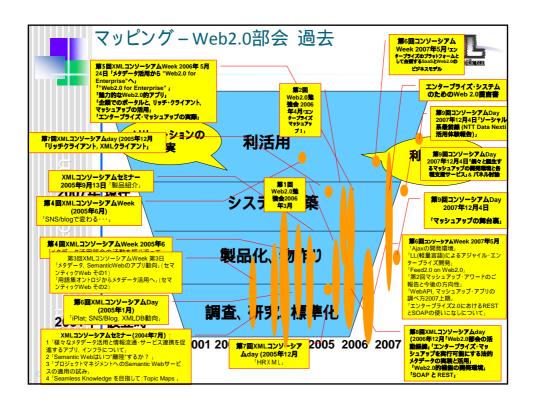
- ・メンバーによる月例ミーティング開催
 ・SNS、ブログ、メーリングリスト等による日常の情報交換、ディスカッション・参加メンバー個人によるテーマ別の調査報告の実施・XMLコンソーシアムの他部会および他団体との協調による普及推進
- - Linuxコンソーシアム・リッチクライアント部会との協業
 - セキュリティ部会とWeb 2.0のセキュリティ対策について
 - SOA/BI研究部会とSaaSと協調するエンタープライズシステムのアーキテクチャ
- ·技術顧問(慶應&W3C萩野教授、名大吉川教授)ら識者を囲んだオープン・ディスカッション
- ・部会成果発表会での活動報告
- ・外部イベントへの参加

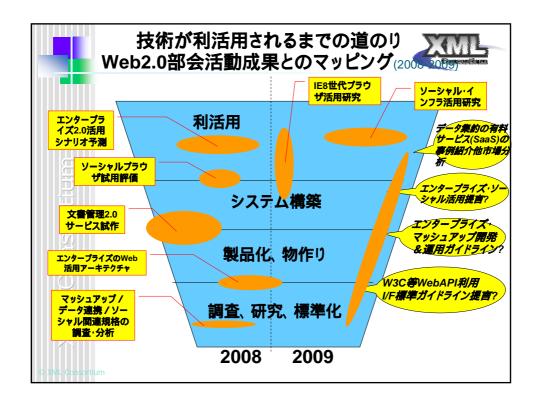
- 会員メリット
 ・エンタープライズにとってのWeb2.0関連の最新情報・技術・実装/ウハウの取得
 ・Web2.0関連でオリジナルなアイディアを育て、試作に参加し、本格的な近未来体験
 ・将来アプリ、ビジネス発掘のためのビジネスアイディア発想の刺激豊かな環境
 ・エンタープライズ情報環境と個人情報環境の有機的統合を考える場への参加

 - ・参加メンバー間の情報交換、人的ネットワークの確立(人材間のマッシュアップ)

連絡先

野村直之(メタデータ)、宮崎昭世(日立ソフトウェアエンジニアリング)、小林茂(日本ユニシス)、荒本道隆(アドソル日進)





予定成果物? deliverables



id	成果物/イベ	ント名	年月	記事/講演名(*	下位セクションと重な	り有り) フェーズ={	1,2,3,4}
0	[0] Week	2008/6/6	文書管理2.0~	とあるコンソーシア	ム文書アクセス環境	3	
1	[0] Week	2008/6/3	Medium to Sn	nall enterprise@We	b2.0アプリ開発のため	[L] 2	
2	[0] Week	2008/6/3			とオンライン表計算On		い方」3
3	[0] Week	2008/6/3	「Silverlightで作	可ができるか? ~1	吏いこなしノウハウ」	2	
4	[0] Week	2008/6/3			SNS内での文書検索	例と案」 4	
101	[1] XML Day	2008/12/	マッシュアップ/	データ連携/ソーシャ	ル関連規格の調査・分) 析 (中間報告) 1	
102	[1] XML Day		エンタープライ	ズのWebAPI活用ア	ーキテクチャ各種の比	較表 (中間報告)2	
103	[1] XML Day	2008/12/	文書管理2.0 ~	とあるコンソーシア	ム文書アクセス環境(客穂拾い) 3	
104	[1] XML Day	2008/12/	ソーシャルブラ	ウザ試用評価4			
105	[1] XML Day	2008/12/	エンタープライ	ズ2.0活用シナリオ子	列 (中間報告)	4	
	•						
201	[2] Week	2009/5/	マッシュアップ	/ データ連携 / ソー	シャル関連規格の調査	i·分析 1	
202	[2] Week	2009/5/	エンタープライン	ズのWebAPI活用ア	ーキテクチャ各種の比	較表 2	
203	[2] Week	2009/5/	IE8世代ブラウ	ザ活用研究 4			
204	[2] Week	2009/5/	エンタープライ	ズ2.0活用シナリオ子	5測 4		
301	[1] XML Day	2009/12/	マッシュアップ/	データ連携/ソーシャ	ル関連規格の調査・分) 析(中間報告) 1	
302	[1] XML Day	2009/12/	エンタープライ	ズのWebAPI活用ア	'ーキテクチャ各種の比	較表 (中間報告)2	
303	[1] XML Day	2009/12/	文書管理2.0~	とあるコンソーシア	ム文書アクセス環境(落穂拾い) 3	
304	[1] XML Day	2009/12/	リッチクライアン	/トSaaS研究 (中間	報告) 4		
305	[1] XML Day	2009/12/	エンタープライ	ズ2.0活用シナリオ子	列 (中間報告)	4	
401	[2] Week	2010/5/		I利用I/F標準ガイド		1	
402	[2] Week	2010/5/	エンタープライ	ズ・マッシュアップ開	発&運用ガイドライン	2	
403	[2] Week	2010/5/	リッチクライアン	トSaaS研究 3			
404	[2] Week	2010/5/			D事例紹介他市場分析	Ť 4	
© XML 405 sortium	[2] Week	2010/5/	エンタープライン	ズ・ソーシャル活用提	是言 4		

